

ちよだ生物多様性推進プランの令和 6 年度の主な実績

I-1-2 生態系ネットワークの強化に寄与する緑地・水辺の創出、維持管理をあらゆる主体が推進します。

① 協働・連携による緑地や水辺の創出・維持管理の推進【強化】

- ・九段小学校のビオトープにおいて、植栽剪定や給排水設備の修繕を実施した【子ども施設課】
- ・お茶の水小学校・幼稚園の屋上に、水辺環境の整備を実施した【子ども施設課】
- ・公園 8 ヶ所・道路 6 ヶ所で、地域団体が主体的に草花の植替え等を実施した【道路公園課】

I-1-3 緑の基本計画に基づいて、緑地を保全します。

① 緑地の保全【継続】

- ・緑化計画の指導において、29 件の緑化指導を行い、8,391 m²の緑地を創出した【環境政策課】
- ・大手町・丸の内・有楽町地区の地域協議会と連携し、グリーンインフラに関する効果検証や水に関する勉強会を実施した【景観・都市計画課】

I-1-4 外来生物の侵入拡大を防ぎ、愛護動物を責任もって飼育します。

① 外来生物への対策【継続】

- ・区ホームページにて、愛護動物の遺棄禁止を周知し、普及啓発を行った【地域保健課】
- ・国および都の主催する研修等（アライグマ、ハクビシン、アメリカザリガニ、アカミミガメ、クビアカツヤカミキリなど）に出席し、情報収集した【環境政策課】
- ・区民からの通報、区民参加型モニタリング調査「千代田区生きもののさがし」により、区内の外来種の発見情報を調査した【環境政策課】

I-1-5 国や都、他自治体と連携し、河川・濠の水質の改善、良好な水辺環境の創出を図ります。

① 神田川・日本橋川・内濠・外濠の水質・水環境改善【継続】

- ・河川 6 か所、濠 7 か所において年 4 回水質検査を実施し、その結果を東京都、関係区及び関係部署に情報提供した【環境政策課】
- ・外濠におけるアオコ暫定対策として、夏場の処理剤散布等を実施し、効果検証のために必要な水質検査を実施した【環境政策課】

Ⅱ－２－１ 環境への負荷の軽減を意識した行動や事業活動を推進します。

② 区有施設における建材の国産材化および学校におけるグリーン購入・国産材什器導入の促進【新規】

- ・和泉小学校・いずみこども園等施設整備における、国産木材の導入の検討に際し、木材に関する意見（木造校舎を希望する。少なくとも木質を多くしてほしい。）が寄せられ、検討した【子ども施設課】
- ・「千代田区公共建築物等における木材利用推進ガイドライン」について、パブリックフォルダにて、全庁に周知を行った【環境政策課】
- ・令和８年度竣工予定の（仮称）四番町公共施設新築工事において、多摩産材を利用することを検討した【施設経営課】

Ⅲ－１－２ 生物多様性の恵みを活かした地域間交流により、区内外の地域活性化を促進します。

① 交流都市・流域内における森林里山整備・体験の推進【新規】

- ・夏には、静岡県西伊豆町での自然体験ツアーを企画・現地のジオガイドによる地形や川の生物などの体験学習を実施し、冬には群馬県嬬恋村にて、雪を活用した自然体験や浅間山麓の地形の成り立ちについて学習する体験ツアーを実施した（イベントは小学生の親子が対象）【商工観光課】
- ・５月に群馬県嬬恋村にて、自然散策や植樹が体験できるツアーを実施し、７月には岐阜県高山市にて、自然散策や農業体験、林業体験、木工体験が体験できるツアーを実施した【環境政策課】

Ⅲ－１－３ 地方との連携による森林整備（カーボン・オフセット）事業と生物多様性に配慮した整備方法の両輪を軸とした方法に転換します。

① 森林整備事業の他地方自治体との協定拡大【新規】

- ・協定自治体（高山市・嬬恋村・五城目町・智頭町）及び多摩の森活性化プロジェクトにおいて森林整備（計 37.5ha）を実施した【環境政策課】

Ⅲ－１－４ 生物多様性を活かした快適な都市づくりを進めます。

① 千代田区ウォーカブルまちづくりデザインへの生物多様性の視点の積極的な導入【新規】

- ・ウォーカブルな活動募集で採択されたウォーカブルな活動を 6 件実施した（富士見小学校の敷地空間を活用し、ロストフラワーを使用したワークショップの実施やクリスマス用の寄せ植えプランターの作成、芝生広場の設置などを行う『「毎日学校に行きたくない」通学路ガーデン化プロジェクト』などが採択）【景観・都市計画課】